



津幡町立太白台小学校

のびる太白台

校訓：進取 誠実 敬愛 ～よりよく学び 心豊かに たくましく～

学校だより
7 月 号
R 3 . 6 . 3 0

下の方から順々に開花し、夏休み前に一番上まで開花しそうな立葵が見かけられるようになりました。梅雨本番ではありますが、夏の声が聞こえてきます。暑さや湿気にも負けることなく、子どもたちは元気に学校生活を送っています。

コロナウイルス感染症に関して、石川県では、6月11日に「感染拡大警報」から「感染拡大注意報」に移行され、13日には「石川緊急事態宣言」が解除されるなど、一時期の心配な状況からは好転してきたと思います。しかし、今後、感染拡大のリバウンドを防ぐためにも、気を緩めることなく、学校でできる感染症予防策を根気よく取り組んでいきますので、ご家庭でも継続して予防に努めていただきますよう、ご理解ご協力をお願いします。

まだしばらくは、湿気が多い嫌な暑さの日が続いていきます。気象条件によっては換気をしながらもエアコンを稼働して学習環境を整えています。暑く感じる、寒く感じるなど個人差もあるようです。長袖体操服等で調整するなどしながら、熱中症の予防も含め、体調の管理をよろしくをお願いします。

学校は高学年の頑張りでできている

身の回りを見回せば、全てのものやことが誰かのお陰で成り立っていて、助けてもらいながら生活できています。学校では、高学年の頑張りで毎日の学校生活を豊かに送ることができています。

6月中に高学年がしてくれた主なこと

- | | |
|------------------------|--------------------|
| ○1日：プログラム委員さんの児童集会での司会 | ○2日：児童委員会活動 |
| ○3日：5年生のプールサイド掃除 | ○7日：6年生のプール掃除 |
| ○8日：クマ出没による集団下校のリーダー | ○11日：代表委員会 |
| ○15日：6年生によるプール開き | ○16日：クラブ活動のリーダー |
| ○17日：なかよし組織会の準備や進行 | ○23日：6年生のモップボランティア |

この他にも、それぞれが所属している委員会の活動等、毎日下級生や学校全体のために自分の時間を割いてくれているのです。5、6年生88名の皆さん。ありがとう。



プール開き（事故のないように）



前日掃除が無かったので、募集したら…

第1回 学校評議員会報告

6月24日(木)に今年度の第1回学校評議員会を実施しました。今年度の評議員さんは、不破龍之様(地域代表)・中村正司様(PTA代表)・西尾正則様(学識経験者)です。今年度はあと1回(2月)開催を予定しています。

5限目の授業の様子等を参観していただいた後、校長室で学校運営や方針等についてご説明しました。それらに対し、貴重なご意見や感想をいただきましたので、その概要をお知らせします。

(1) 児童の登下校について

○見守り隊や安全協会員が児童の登下校の安全を守ってくれているが、児童の反応等も含めて、実情はどのようになっているのか。地域でアンケートをとると、見守りの活動に関心をもっている方が複数おり、増員も検討している。

- ・危険な場所や児童が多く通る場所に、毎日立って、児童を見守り安全に登下校できるように指導していただいている。多くの児童がしっかりと挨拶し、肘タッチをしている児童もいる。見守り隊の方々は、児童の顔や人数まで把握していて、通らなかつたり遅れたりしたら心配してくれる。(学)
- ・車を運転していて横断歩道で止まると、「ありがとう」と挨拶してくれる児童もいる。大変うれしく感じる。そのような行動が広がっていけばよいと思う。(評)
- ・横断歩道を渡ろうと児童が立っていても、止まらない車が多い。交通違反だと知らない人が多いのではないか。(評)

(2) 太白の森を活用した教育活動について

○昔、PTA活動の中で、太白の森で階段を作ったり、竪穴式住居を整備したりして児童と一緒に活動した思い出がある。親同士でも大変よい思い出となっているが、現在はどのように活用しているのか。

- ・毎年、PTAの方々や「おやじの会」の方々に草刈りや枝打ちなどの作業をしていただいている。どの学年も年間の学習計画に太白の森を活用した学習を位置付けている。
例(理科:自然観察 生活科:季節みつけ、生き物さがし 図画工作科:材料集め、総合:太白の森プロジェクト 等)

ただし、野生動物や蜂等の心配もあるため、時期や活動時間などで苦慮することも多く課題となっている。(学)

- ・今年度は、5年生が総合で積極的に活用する計画があり、児童が発案した木製遊具を、林業研究会やおやじの会の協力をいただきながら作製することになっている。先週も研究会の方に指導してもらい蜂トラップを作製し、一部を設置してきた。(学)

(3) GIGA スクール構想(一人一台タブレット)実現に向けた取組について

○一人一台のタブレットが支給されたそうだが、どのように活用しているのか。

- ・昨年度末から教員の研修を開始した。毎週月曜日はドリルパークというソフトを使い、自分のペースで計算練習等に取り組んでいる。(1年生以外)(学)
- ・高学年では、国語や理科で記録やまとめ等に利用している。(学)

7月には、保護者の皆様に学校の教育活動等についてのアンケートをお願いします。学校の取組について忌憚の無いご意見をいただければと思います。よろしくお願いします。

今年度から、電子入力でも回答できるようにしました。詳細は後程お知らせします。

読み聞かせが再開されました



6月24日には、コロナウイルス感染症の影響から、長い間待っていただいていた読み聞かせを、図書ボランティアの方にさせていただくことができました。密にならないように配慮しながらの読み聞かせでしたが、久しぶりの読み聞かせに児童も静かにじっくりと聞き入っていました。お忙しい中、ありがとうございました。

ボランティアの皆様は、読み聞かせができない時も来校され、季節感あふれる掲示をいただいていた。児童みんなが行きたくなる図書館になるように工夫してくださり、ありがとうございます。本好き、図書館好きの児童がきっと増えていることでしょう。

今年度の水泳学習について

昨年度は中止となった水泳学習を、今年度は実施しています。ただし、感染症拡大防止の観点から、ねらいを①水に親しむ②自己の能力を見極める③自己の能力に適した課題を見付け、克服に向けて努力すると定め、学習時間も最大6時間（着衣泳を含む）としました。また、安全面に配慮しながら、1時間に1クラスのみとし、更衣や学習中も密にならないように指導しているところです。

※不必要な会話や発声をしない約束がありますので、プールに児童の元気な声が響き渡るということはありませんが、元気な笑顔で一杯です。



6月24日に6年生の出前考古学教室がありました。これは、県の埋蔵文化財センターの職員の方が希望した学校に来校され、土器等の説明や、勾玉作り体験をさせてくれるという出前講座のことです。

3密にならないようにするため、体育館で距離をとっての勾玉作りが中心になりました。集中して説明を聞き、勾玉作りになるとその集中力がさらに増し、作業中は無駄話もなく、熱心に取り組むすばらしい姿が印象的でした。どんな勾玉ができたでしょうか。